

飼料用稲の耕起乾田散播直播栽培

飼料用稲の耕起乾田散播直播は、代かきと田植えが不要な省力的栽培法です。牛糞堆肥を施用し、鳩胸状態まで浸種した籾を散播します。

生産調整水田の有効利用及び耕畜連携による安全な自給粗飼料の生産を目指します。



耕起乾田散播直播栽培の特徴

- ★牛糞堆肥 5t/10a + 被覆尿素肥料 8kg/10a 施用。リン酸, カリの施肥は不要。
- ★多収晩生品種「クサノホシ」を用い, ブロードキャストで鳩胸籾を 8kg/10a 散播。
- ★ドライブハローにより籾を浅耕・埋没。走り水により出芽の促進。除草剤散布は乾田期と湛水後の2回。
- ★作業時間は移植に比べて 5.9hrs/10a 減。目標苗立数は 200本/m², 目標乾物収量は 1.2t/10a。